

なるほど！PTA活動 アンケート回答概要

2014年12月

福井県PTA連合会 総務委員会

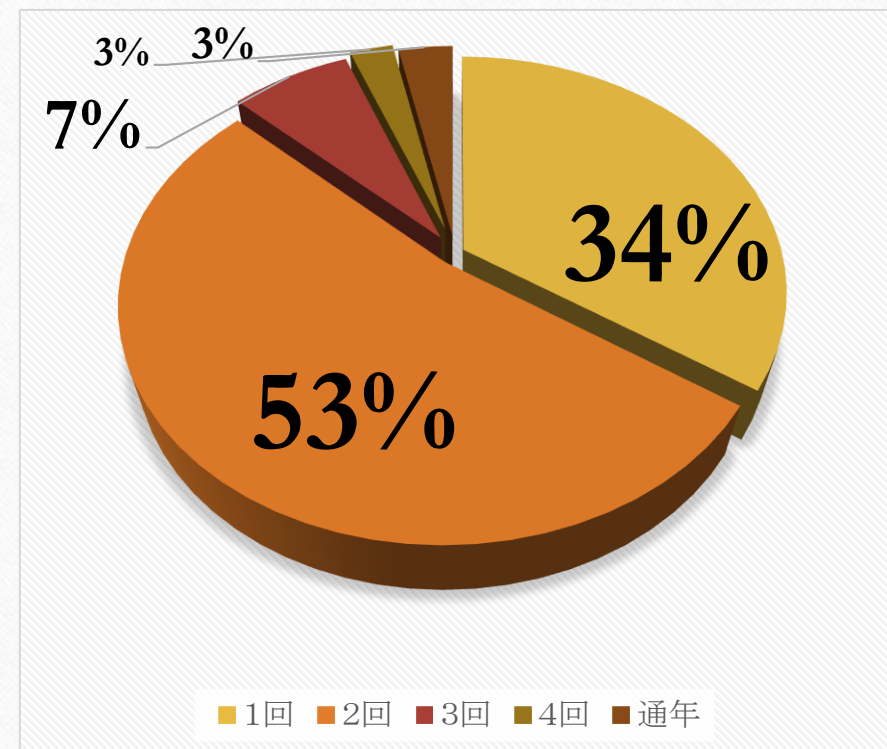
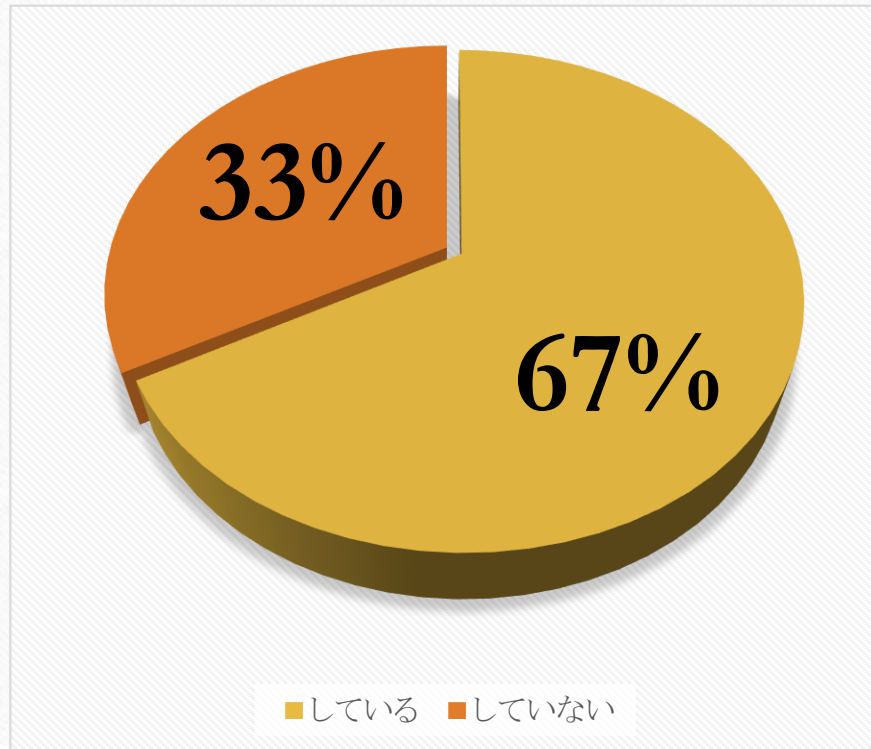
アンケートにご協力ありがとうございました

ご協力いただいた単P数

230校

回収率 約85%

Q1: 資源回収



Q1 資源回収

- している/していない
 - している 153校 67%
 - していない 75校 33%
- 回数
 - 1回 53校 34%
 - 2回 81校 53%
 - 3回 11校 7%
 - 4回 4校 3%
 - 通年 5校 3%
- 主な課題
 - 子ども数の減少により、回収作業が困難に。収益も減少
 - 子どものいない地区
 - 回収に回れない地区
 - たくさん集まらない

Q2 主力行事

- 各PTA、様々な取り組みがありました。
- 課題
 - マンネリ化
 - 参加人数の減少
 - 日程調整
 - 役員の負担軽減
 - 予算の削減

Q3 役員選出

- 選出方法

- 選考委員会
- 現役員の人脈
- 公募
- 割り当てや持ち回り
- 立候補
- 選挙

- 主な課題

- 受けてもらえない
- 必ずしも適任者が選ばれない
- 限られた人(脈)
- 流動性がない
- 少子化によるローテーションや割りあてがうまく回らない
- 活動の継続性がなくなる

Q4 親子行事

- 主な回答

- 奉仕作業
- ふれあい教室
- スポーツ大会
- 資源回収
- 講演会

- 主な課題

- 大規模校では参加者が多くなりすぎて、運営が困難
- 委員の負担軽減
- マンネリ化
- 参加してもらうための工夫
- 予算

Q5 親の交流と参加促進

- 主な回答

- ソフトバレーボール大会
- 情報交換会、地区懇談会

- 主な課題

- マンネリ化
- 参加者が少ない

Q6 PTA会費

- 会費については学校規模の違いから一概にはコメント困難
- 会員の対象に差
 - 保護者、教師、地域
- 会費の設定に工夫
 - 2子以降の割引
 - 一大家族単位での設定
- 主な課題
 - 子どもの減少に伴う会費収入の減少
 - 地域の方からお金をもらうのが大変

Q7 地域の協力

- 主な回答

- 見守り隊
- 読み聞かせボランティア
- 土曜授業の講師
- 親子行事の講師
- 奉仕活動
- 資源回収

- 主な課題

- 地域の高齢化
- 人材の確保
- 保護者との連携

Q8 ベルマーク

- 集めている/集めていない
 - 集めていない 169校 73%
 - 集めている 61校 27%
- 注意
 - あくまでPTA主体でということで、生徒会で集めていたりする場合があります。
- 活用方法
 - 学校の備品購入
 - 東北に寄付
- 主な課題
 - 仕訳、集計が大変
 - 回収数の減少
 - 地域への協力依頼

Q9 講演会

- テーマは様々。他校にとっては参考になる回答ばかりでした。
- 主な課題
 - 保護者の参加が少ない
 - 講師やテーマの選考
 - 予算

Q10 地域への協力

- 主な回答

- バザー
- 体育祭、文化祭への協力
- 地域行事への参加や出演
- 清掃活動

- 主な課題

- 世帯、児童の減少による負担の増加
- 継続の難しさ

伝えたい取組

- 様々な取り組みがありました。
- 一部回答のご紹介
 - 東北の子ども達との交流
 - 子供会との連携
 - 合宿通学
 - 草木販売
 - ネット、携帯に関する取組

県Pへの主な意見

- 情報の共有・発信の強化
- 単P活動がより良くなるための支援
- ネット、ケータイ関連の情報提供
- 各PTA活動の紹介
- 嶺南の負担軽減
- 行事等のあり方の見直し